

2024年度 **前期** 開講科目

キャリアデザインと社会実装Ⅱ

～問いの実践～

2024.4
第**1**期
スタート

大阪公立大学 授業名「キャリアと実践2」

これからの社会で生きるを思考を培う科目

本授業では、「解のない社会の『問い』をデザインする」をテーマに、

1. 事例を分析し、自らの視点で「問題」を再定義する
2. 「SDGsのその先にある社会」にむけた「問い」を多角的なミカタでデザインする
3. 「問い」から導かれる課題をビジネスとして解く

について、受講生チームと参画企業のメンターとの協働を通して実践的に学びます。

【2024年度参画予定企業】

一般社団法人 エッジソン・マネジメント協会、京セラ株式会社、パナソニック株式会社、株式会社日立製作所、清水建設株式会社、関西電力株式会社、and more....

本件に関する問合せ先

大阪大学 キャリアセンター

担当：家島 (いえしま) ieshima@career.osaka-u.ac.jp



この授業は、大阪公立大学と大阪大学との協働開講科目です。
授業内では、両大学の受講生が混成チームを形成し、授業課題に取り組みます。



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

『解のない社会の「問い」をデザインする。』

「前例なき時代」「解のない社会」と言われるほど、これからの社会は様々な面において、過去に構築された枠組みでは捉えることができない新たな「問題」に直面しています。その「問題」は、世代によってもミカタ「捉え方」がことなることがあり、より複雑な社会が形成されるようになってきました。例えば、これまでの人口増をベースに描いてきた社会システムを、人口減の未来社会をどのように共創し、描き直すのか？このような未来社会に対する『問い』を突破していくには、これまでにない自分達の『考え方』や『ミカタ』が求められます。そのためには、多様な視点で複雑に絡み合う問題を再定義し、未来社会にむけた「問い」を共創から導き出すことが重要です。本授業では、大学や産業界の枠組み越えた学びの中で、これからの社会について考えます。

受講対象 2~4年次

定員 30名※ 大阪公立大学と大阪大学から各15名の受講定員を予定

参画企業

関西電力株式会社
株式会社日立製作所
清水建設株式会社
協力：(一社)エッジソン・マネジメント協会
※順不同、その他の参画企業は決定次第、順次掲載します。



スケジュール(全4回) 授業実施日時/場所は、事前確認をしてください。

- 1 4月20日(土)** 9:30~17:30 会場：I-siteなんば (大阪公立大)
チームビルディング、事例紹介と分析 【課題 1~2】事例分析とチームでの問題検討
- 2 5月18日(土)** 9:30~17:30 会場：豊中キャンパス (大阪大)
事例分析結果報告とフィードバック、未来社会に向けた問題検討【2~3】都市大阪に潜む問題を自ら&SDGsの視点で再定義
- 3 6月15日(土)** 9:30~17:30 会場：I-siteなんば (大阪公立大)
中間報告(チームテーマ報告)・参加企業からのフィードバック
【3~4】再定義した問題に対する独創的な「問い」とビジネス的な視点で課題解決案を作成
※期間中、社会人メンターとのミーティング/フィードバックも実施予定
- 4 7月13日(土)** 9:30~18:00 会場：中之島センター (大阪大)
最終報告、参加企業からのフィードバック、振り返り、総括



参加を検討している学生みなさまへ

まずは、事前説明・相談会にご参加下さい。
「どんな授業なのか?」「授業終了後の展開は?」
「参加方法 / 日程面で気になること」など、
受講にあたっての質問や不安な点に対して事前説明会では回答します。この授業を通して社会の壁を感じつつ、参加する仲間と共に、自らの成長や新たな可能性を感じましょう。
事前説明会については、上のQRコードから参加登録をお願いします。(シラバスも事前に参照してください)



転換期の社会に求められる力を培うための
産学連繋型教育プログラム: QBIC

キャリアデザインと社会実装Ⅱ

～問いの実践～

この授業は、一般社団法人 エッジソン・マネジメント協会(<https://www.edgeson-management.jp>)
および、参画企業等とともに実施する科目です。



一般財団法人
三菱みらい育成財団

本事業は、三菱みらい育成財団 大学・NPO等が行う「21世紀型教養教育プログラム」 カテゴリー4助成事業(2023年度採択)の助成を受けて実施しています。